



石川県指定有形文化財二十点を含む過去最大級の特別展



狩野元信筆四季花鳥図二幅・明画十六羅漢図
浪龍図一幅・徳川家光公御連歌懐紙御愛想一冊
山岡鐵舟書一幅・唐物螺鈿木瓜形盆一枚
花菱格子梅鉢紋蒔絵懸盤一組
螺鈿丸香合「猿」一合など延べ五十点余り展示

寺所蔵の輪島塗をはじめとする漆器や仏具も合わせて公開！



明治時代までの總持寺は大勢の輪番住職が「北前船」に乗って能登の地を訪れました。
その際に仏具や食器として使われていた輪島塗と出会い、
全国各地に持ち帰り広めたと言われております。
江戸時代の「海の新幹線」北前船で広まった輪島塗の文化も合わせてご覧下さい。

前期展：平成27年5月 1日（金）～ 6月28日（日）

後期展：平成27年9月19日（土）～ 10月25日（日）

【詳細は裏面をご覧ください】



主催／曹洞宗大本山總持寺祖院

〒927-2156 石川県輪島市門前町門前 1-18 甲
TEL 0768-42-0005 FAX 0768-42-1002

後援／石川県 「ほっと石川」観光キャンペーン実行委員会 能登半島広域観光協会

協力／輪島市櫛比の庄 禅の里交流館 總持寺周辺地区まちづくり協議会